

14期 生演奏を楽しむ音楽

学習テーマ 音楽の魅力 南米音楽 ケーナ・ギターなど

講師 フローレス・デュオ

日時・場所 2026年9月18日

ナムの広場文化会館



講師は南米ペルー、インカ帝国の古都クスコ市の出身です。

1991年に日本で音楽活動を始め、2002年にフレディとヘススの兄弟でフローレス・デュオを結成されました。

音楽は国境を越えた一つの言

語、音楽に国境はないをモットーにして、南米特有のリズム感と兄弟ならではの美しいハーモニーで、日本全国各地でコンサートを開催されています。

プログラムは二部構成です。

一部は楽器の魅力で、ケーナ、サンポーニャ、チャランゴ、ボンゴ、カホンなど楽器の紹介と演奏がありました。

二部は音楽を楽しむで、手拍子や足踏み(はじめはうまくテンポが合わず苦笑い)をしたり、

掛け声をかける南米音楽や、「コンドルは飛んで行く」も演奏されました。坂本九さんの「見上げてごらん夜の星を」はみんなで合唱しました。

講習生がひとり代表してボンゴでリズムをとり講師と合奏する演奏もありました。

歌詞はスペイン語ですが、多くの受講生が音楽に合わせて体を揺らしていました。

先住民族、スペイン植民地、アフリカ黒人が混在融合した音楽なのでしょう。

広報担当 4 班 K.N

